

2022年2月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年10月15日

上場会社名 株式会社パパネッツ 上場取引所 東
 コード番号 9388 URL <http://www.papanets.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 裕昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 宮崎 恵子 TEL 048-960-5088
 中間発行情報提出予定日 2021年11月30日
 配当支払開始予定日 —
 中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
 中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期中間期の業績 (2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期中間期	1,786	△4.3	95	△18.5	95	△17.3	61	△26.6
2021年2月期中間期	1,866	5.2	117	△10.7	114	△12.0	84	△0.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期中間期	358.76	—
2021年2月期中間期	489.02	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は売買実績がなく期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期中間期	1,893	661	34.9	3,833.46
2021年2月期	1,961	606	30.9	3,514.70

(参考) 自己資本 2022年2月期中間期 661百万円 2021年2月期 606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	40.00	40.00
2022年2月期	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—

(注) 2022年2月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,253	20.1	266	64.6	260	65.6	170	53.1	989.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年2月期中間期	172,500株	2021年2月期	172,500株
② 期末自己株式数	2022年2月期中間期	一株	2021年2月期	一株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2022年2月期中間期	172,500株	2021年2月期中間期	172,500株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間会計期間における我が国経済は、2020年1月に感染が報告された新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、引き続き国民生活及び企業活動に影響を与えており、依然として先行きが見えない厳しい状況であります。ただ、本年には、ワクチン接種も進んでおり、今後withコロナの流れも見えつつある状況であります。当中間期までの期間においても、終息の目処が立っておらず、当社の関与する住宅、不動産、インテリア業界においても、多少ならず影響が出ている状況となっております。

このような環境の中、当社の不動産サポート事業においては、賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律が本年6月に施行され、新規管理契約では、管理報告の義務化が明記されたこともあり、新規顧客からの引き合い及び受託も堅調に推移しております。また、短期滞在者、出張者の減少は、依然として変わらず、室内清掃業務は減少傾向となっております。インテリアサポート事業のツーマン配送事業ならびに外出自粛による各種販売会中止に伴う一括配送の中止等によって、配送売上減少の影響を及ぼしました。また、販売費及び一般管理費においては、管理体制の強化及び人材育成を図るべく、人員の増員を行った結果、438,608千円（前年同期比6.1%増）となりました。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は1,786,505千円（前年同期比4.3%減）となり、営業利益は95,371千円（前年同期比18.5%減）、経常利益は95,147千円（前年同期比17.3%減）中間純利益は61,885千円（前年同期比26.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産の残高は1,485,366千円で、前事業年度末に比べ62,441千円減少しております。現金及び預金の減少125,133千円、売掛金の増加48,343千円、前払費用の増加11,990千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産の残高は408,461千円で、前事業年度末に比べ4,859千円減少しております。繰延税金資産の増加8,594千円、ソフトウェア仮勘定の減少10,450千円、特許権の減少5,068千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債の残高は478,638千円で、前事業年度末に比べ20,114千円減少しております。未払法人税等の増加26,043千円、1年内返済予定の長期借入金の減少23,546千円、未払消費税等の減少13,624千円、未払費用の減少11,931千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債の残高は753,894千円で、前事業年度末に比べ102,172千円減少しております。長期借入金の減少108,116千円、役員退職慰労引当金の増加5,944千円、が変動要因であります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産の残高は661,295千円で、前事業年度末に比べ54,985千円増加しております。当中間会計期間の中間純利益による増加61,885千円、配当金の支払による減少7,590千円がその主な変動要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は905,691千円で前事業年度末に比べ125,133千円減少となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は21,530千円（前年同期比19,514千円増）となりました。これは主に税引前中間純利益95,147千円、減価償却費21,793千円、売上債権の増加額48,343千円、法人税等の支払額15,812千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は8,324千円（前年同期比45,079千円減）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出6,116千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は138,562千円(前年同期比1,000,006千円減)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出131,662千円等によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2022年2月期の通期の業績予想につきましては、2021年4月15日に公表致しました業績予想の修正に関するお知らせから変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当中間会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,030,825	905,691
売掛金	470,839	519,183
商品	20,358	21,149
貯蔵品	5,608	6,345
前払費用	20,021	32,012
その他	172	1,014
貸倒引当金	△20	△30
流動資産合計	1,547,807	1,485,366
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	105,135	102,069
車両運搬具（純額）	6,430	5,127
工具、器具及び備品（純額）	2,793	3,245
土地	167,124	167,124
有形固定資産合計	281,484	277,567
無形固定資産		
特許権	43,923	38,855
電話加入権	451	451
ソフトウェア	32,293	38,580
ソフトウェア仮勘定	10,450	—
無形固定資産合計	87,118	77,886
投資その他の資産		
長期前払費用	679	514
繰延税金資産	17,007	25,601
敷金及び保証金	21,901	21,760
その他	5,130	5,130
投資その他の資産合計	44,718	53,007
固定資産合計	413,321	408,461
資産合計	1,961,129	1,893,828

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当中間会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,541	6,044
1年内返済予定の長期借入金	175,058	151,512
未払費用	248,277	236,346
未払法人税等	15,710	41,753
未払消費税等	25,318	11,799
前受金	1,528	1,740
預り金	17,516	9,854
賞与引当金	9,801	19,587
流動負債合計	498,752	478,638
固定負債		
長期借入金	818,810	710,694
役員退職慰労引当金	33,904	39,848
その他	3,352	3,352
固定負債合計	856,066	753,894
負債合計	1,354,819	1,232,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	114,450	114,450
資本剰余金合計	114,450	114,450
利益剰余金		
利益準備金	2,213	2,903
その他利益剰余金		
別途積立金	2,000	2,000
繰越利益剰余金	437,621	491,916
利益剰余金合計	441,835	496,820
株主資本合計	606,286	661,271
新株予約権	23	23
純資産合計	606,309	661,295
負債純資産合計	1,961,129	1,893,828

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当中間会計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	1,866,999	1,786,505
売上原価	1,336,386	1,252,525
売上総利益	530,612	533,979
販売費及び一般管理費	413,540	438,608
営業利益	117,072	95,371
営業外収益		
受取利息	10	1
受取配当金	—	502
為替差益	160	221
その他	894	1,956
営業外収益合計	1,064	2,681
営業外費用		
支払利息	3,155	2,905
営業外費用合計	3,155	2,905
経常利益	114,981	95,147
特別利益		
固定資産売却益	12,831	—
特別利益合計	12,831	—
税引前中間純利益	127,813	95,147
法人税、住民税及び事業税	43,191	41,856
法人税等調整額	266	△8,594
法人税等合計	43,457	33,261
中間純利益	84,355	61,885

【中間売上原価明細書】

区分	前中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)			当中間会計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)		
	金額(千円)	156,354	構成比 (%)	金額(千円)	121,422	構成比 (%)
I 商品売上原価						
1 商品期首たな卸高	27,250			20,358		
2 当期商品仕入高	155,975			122,213		
合計	183,225			142,572		
3 商品期末たな卸高	26,871	156,354	11.7	21,149	121,422	9.7
II サービス売上原価						
1 労務費	5,392			488		
2 外注費	1,040,989			994,087		
3 経費	133,650			136,527		
当期総サービス費用	1,180,032	1,180,032	88.3	1,131,103	1,131,103	90.3
売上原価		1,336,386	100.0		1,252,525	100.0

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当中間会計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	127,813	95,147
減価償却費	20,454	21,793
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,206	9,785
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,160	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,094	5,944
受取利息及び受取配当金	△10	△503
支払利息	3,155	2,905
為替差損益 (△は益)	△160	△221
固定資産売却損益 (△は益)	△12,831	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,516	△48,343
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△666	△1,526
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,040	503
未払費用の増減額 (△は減少)	△25,965	△12,111
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△24,390	△13,519
その他	△2,357	△19,763
小計	67,623	40,098
利息及び配当金の受取額	10	503
利息の支払額	△3,672	△3,258
法人税等の支払額	△61,945	△15,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,015	21,530
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,118	△2,349
有形固定資産の売却による収入	48,540	—
無形固定資産の取得による支出	△12,392	△6,116
敷金及び保証金の差入による支出	△42	△28
敷金及び保証金の返還による収入	7,876	168
その他	△5,109	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	36,754	△8,324
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	850,000	—
長期借入金の返済による支出	△79,931	△131,662
配当金の支払額	△8,625	△6,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	861,444	△138,562
現金及び現金同等物に係る換算差額	160	221
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	900,375	△125,133
現金及び現金同等物の期首残高	410,273	1,030,825
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,310,648	905,691

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業セグメントは、御用聴き事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。